

令和6年度下半期 摂津市市政モニターアンケート調査結果

本市では、市民の皆様から市政に関する意見や要望をお聞きし、行政の施策の参考とさせていただくことを目的に市政モニターアンケート調査を実施しました。

令和6年度下半期アンケート調査の集計結果をご報告します。

【調査対象者】 令和6年12月1日現在の住民基本台帳に記録されている18歳以上の方で、無作為に抽出した1,000人。ただし、摂津市議会議員及び摂津市職員を除く。

【調査期間】 令和7年3月5日（水）～3月28日（金）

【調査方法】 書面（郵送回収）及びWEBによるアンケート調査

【調査内容】

1. 地域活動・市民活動について
2. 協働のまちづくりについて
3. 自治会・町会について
4. 行政に期待する取組について

◆アンケート調査対象者：1,000人

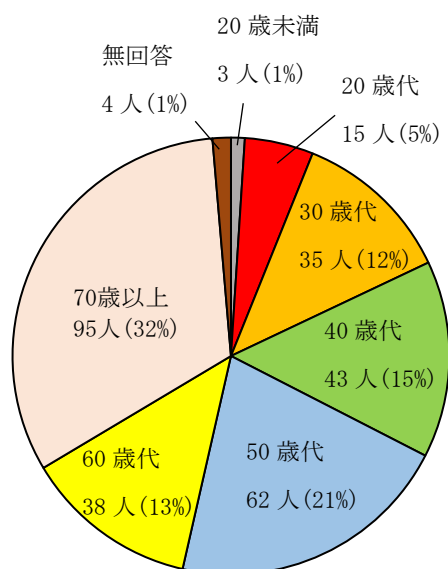
◆アンケート調査回答者：295人

◆回収率：29.5%（回収率のうちWEB回答26.8%）

回答者の情報

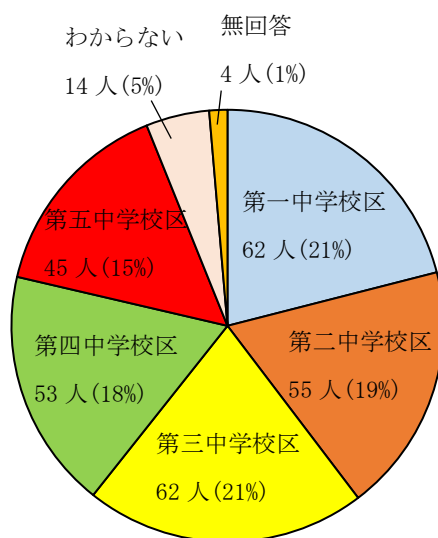
《 1. 年齢 》

【回答者 295 人(うち無回答 4 人)】



《 2. お住まいの地域 》

【回答者 295 人(うち無回答 4 人)】



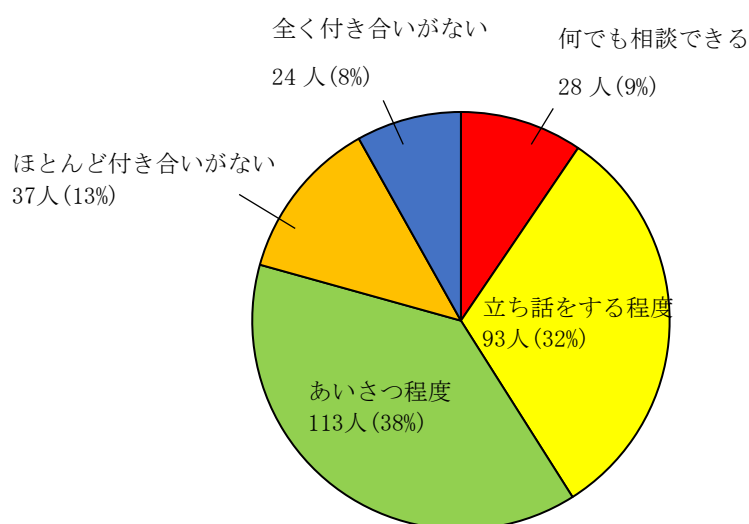
アンケート調査結果

《 1. 地域活動・市民活動について 》

これからの地域社会においては、市民や地域コミュニティ団体、市民活動団体、事業者など多様な担い手による地域活動や市民活動を活発化していくことが重要となってきます。あなた自身が地域でどのようなつながりを持ち、活動を行っているかを教えてください。

Q1：あなたは、近所の人とどれくらい付き合いがありますか。

【回答者 295 人】

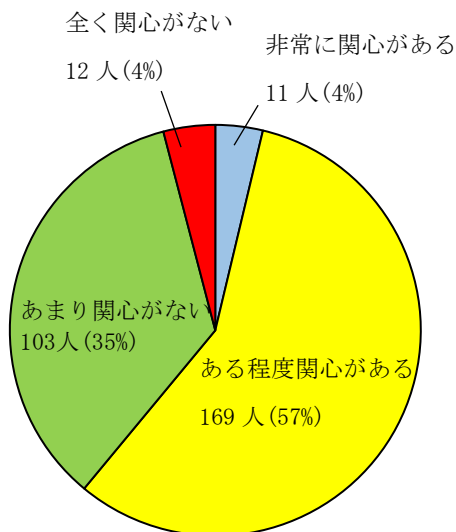


【集計結果】

「あいさつ程度」との回答が 113 人、38%と最も高い数値となりました。

Q2：あなたは、地域のことに関心がありますか。

【回答者 295 人】

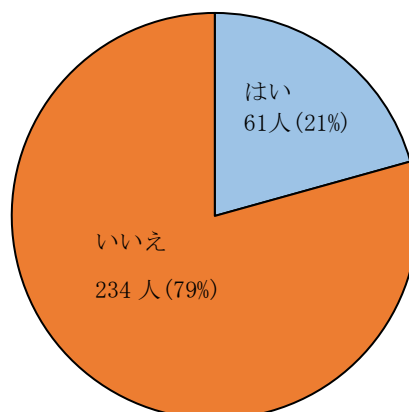


【集計結果】

「ある程度関心がある」との回答が 169 人、57%と最も高い数値となりました。

Q3：あなたは、地域活動や市民活動に参加されていますか。

【回答者 295 人】



【集計結果】

「はい」との回答は 61 人、21%でした。

Q4：Q3で「はい」と答えた方にお伺いします。どのような活動ですか。

【回答者 61 人】

【主な回答】

- ・自治会に入っている。
- ・自治会長として地域活動をしています。
- ・自治会で組長をしている。
- ・自治会での班長
- ・自治会活動、市緑化推進、自治会緑化推進
- ・自治会の行事及び公民館での催し
- ・自治会役員、NPO 法人
- ・自治会に加入、子供の学校を通じた行事には参加。
- ・町内会のお手伝い。
- ・地域をよりよくする活動。
- ・大正川清掃ボランティア、各駅前の美化ボランティア
- ・ボランティア活動
- ・公園の掃除、班での当番。
- ・公園清掃、お地蔵さん、神社会
- ・地区清掃
- ・緑化運動
- ・環境美化ボランティア（びかぼ）
- ・地域のお祭りや清掃活動
- ・老人会に参加。
- ・老人会の活動で、公園の草取りを年3回、1時間
- ・味生公民館での催し物に参加をしている。
- ・祭りの参加や、こども食堂のお手伝い、味生カーニバルの出店など
- ・公民館催しに参加や公民館クラブに入会して活動
- ・介護者家族の会、体操など。
- ・体操、筋力トレーニング
- ・近くの体操教室に参加している。
- ・音楽・ダンス
- ・未来守るエネルギー日記
- ・ふるさと摂津案内人
- ・グランドゴルフ、体操

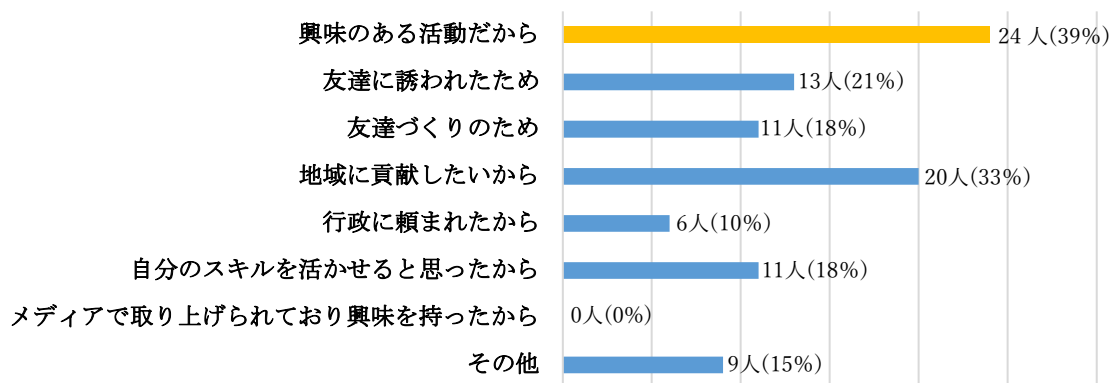
- ・朝の散歩の時に公園の周囲のごみ拾い。
- ・消防団
- ・サロン活動、民生委員
- ・摂津ラグビースクールの運営

【集計結果】

自治会での活動や、地区清掃、地域のボランティア活動等が主な回答でした。

Q5：Q3で「はい」と答えた方にお伺いします。参加したきっかけは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答者 61 人(うち無回答 3 人)】



【集計結果】

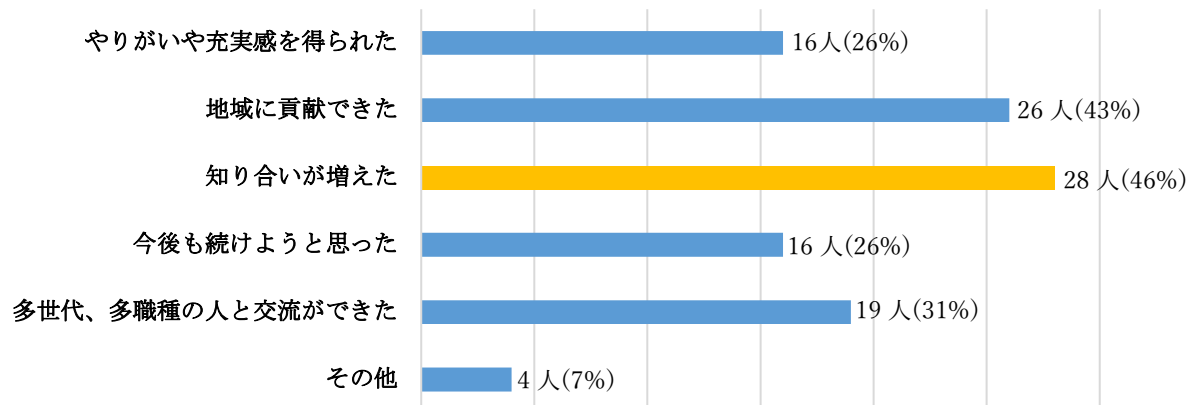
「興味のある活動だから」との回答が 24 人、39%と最も高い数値となりました。次いで、「地域に貢献したいから」が 20 人、33%でした。

◆その他の主な回答

- ・家族が入っていたから。
- ・順番で回ってきたから。
- ・体操が良かった。子供のころ舞踊を習っていたから。
- ・公園の散歩の時に犬のふんやごみが気になるから。
- ・子どもの育つ環境を整えるため。
- ・地域の方のお誘いがあったから。
- ・仕事での地域貢献のため。

Q6：Q3で「はい」と答えた方にお伺いします。参加して良かったことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答者 61 人(うち無回答 15 人)】



【集計結果】

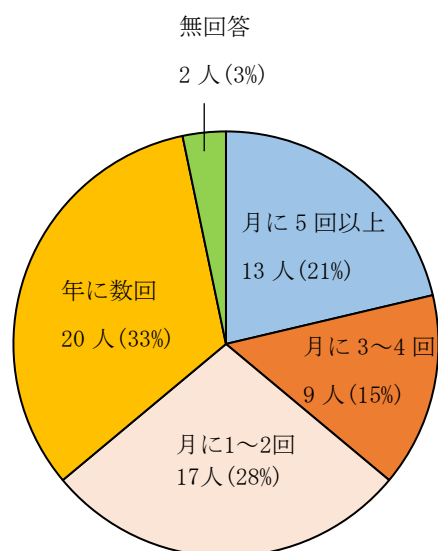
「知り合いが増えた」との回答が 28 人、46%と最も高い数値となりました。次いで、「地域に貢献できた」が 26 人、43%でした。

◆その他の主な回答

- ・ 地域の人とお付き合いが続いている。
- ・ 体を動かすため。
- ・ 自治会役員があまりにも自分勝手すぎるので、他の人からよく相談される。

Q7：Q4での活動の頻度はどれぐらいですか。

【回答者 61 人(うち無回答 2 人)】

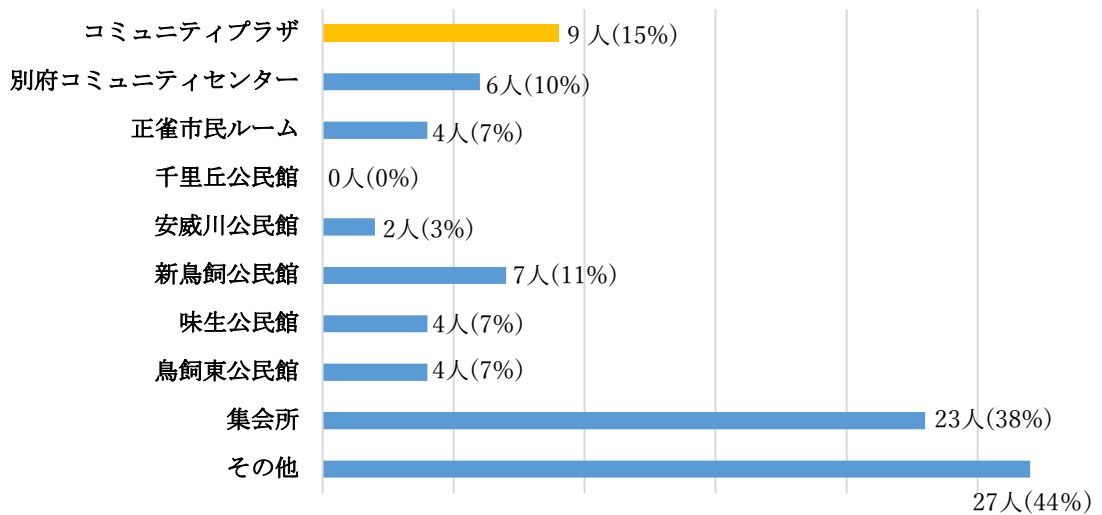


【集計結果】

「年に数回」との回答が 20 人、33%と最も高い数値となりました。

Q8：Q4での主な活動場所はどこですか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

【回答者 61 人(うち無回答 1 人)】



【集計結果】

「コミュニティプラザ」との回答が 9 人、15%と最も高い数値となりました(その他除く)。※集計上、「その他」を除き、「集会所」との回答が最も多くなっていますが、個別の集会所の回答を合計した数値であるため、「コミュニティプラザ」を最も多かった回答としています。なお、それぞれの集会所において「コミュニティプラザ」より多かった回答はありませんでした。

【回答のあった主な集会所】

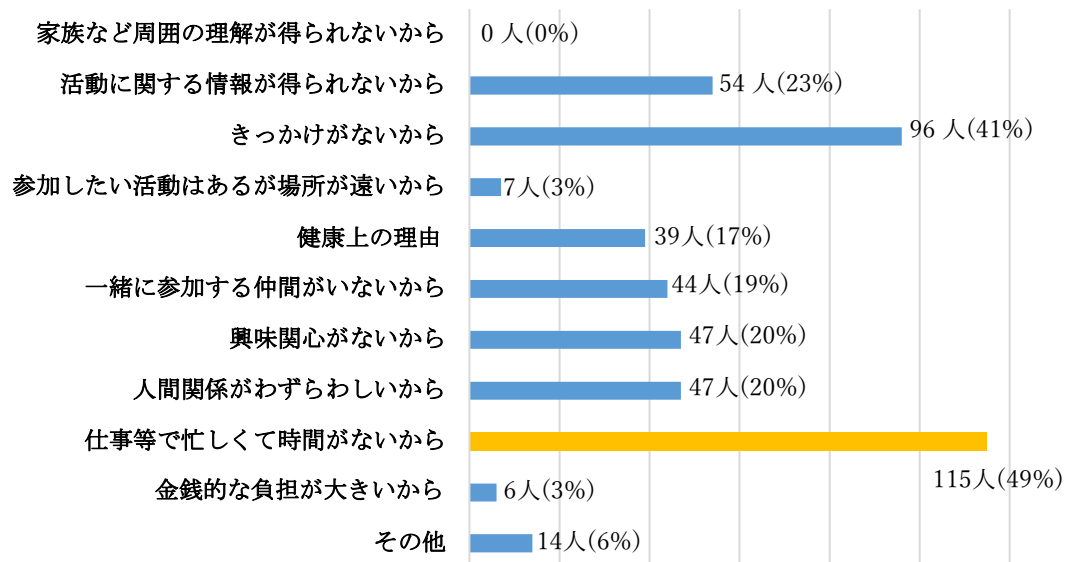
- ・ 第 7 集会所
- ・ 第 16 集会所
- ・ 第 22 集会所
- ・ 第 27 集会所
- ・ 第 34 集会所
- ・ 第 35 集会所
- ・ 第 46 集会所
- ・ 第 47 集会所
- ・ 第 48 集会所

◆その他の主な回答

- ・ あいあいホール別府
- ・ 味舌上公民館
- ・ 知人宅
- ・ 大正川
- ・ 介護施設
- ・ 中内自治会
- ・ 正雀ふれあい広場
- ・ 味生体育館、タコ公園（別府公園）
- ・ ふるさと公園
- ・ 市立地域福祉活動センター
- ・ NPO 法人キッズぽてと
- ・ 自治会内
- ・ 南摂津モノレール駅前、オークワ南側公園内、平和公園
- ・ いきいきプラザ
- ・ ふれあいの里
- ・ 公園
- ・ 老人福祉センター
- ・ 自宅、団体の拠点など
- ・ 味舌小学校グラウンド
- ・ 鳥飼ゆうゆうホール

Q9：Q3で「いいえ」と答えた方にお伺いします。参加していない理由は何ですか。次の中から3つまで選んで □ に✓をご記入ください。

【回答者 234 人(うち無回答 3 人)】



【集計結果】

「仕事等で忙しくて時間がないから」との回答が 115 人、49%と最も高い数値となりました。次いで、「きっかけがないから」が 96 人、41%でした。

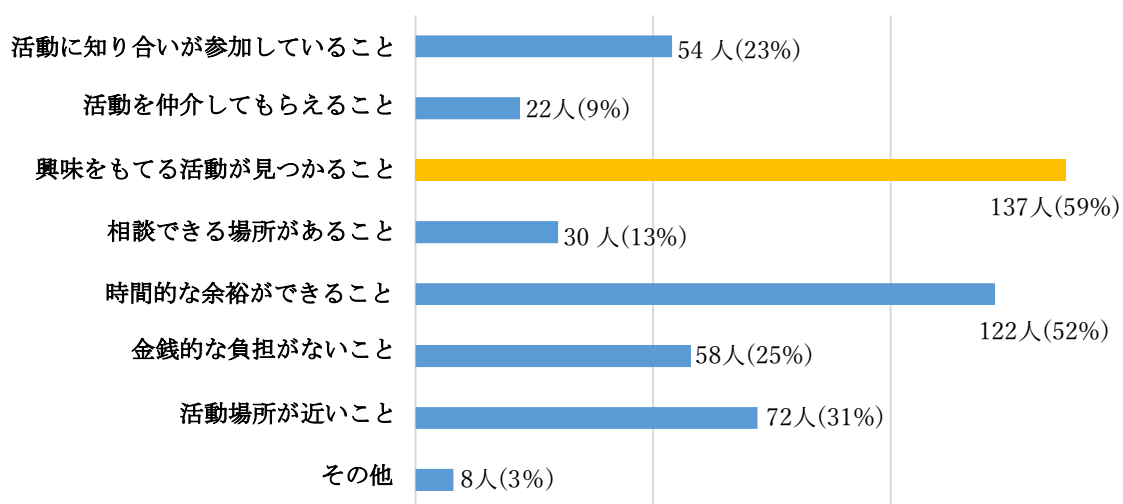
◆その他の主な回答

- ・参加したいものと日時が合わない（フルタイム勤務のため）。
- ・他の事で忙しい。（介護など）自分に余裕がない。
- ・一日一日家事におわれて、余裕がないから。
- ・納税世帯が参加できない時間帯の税金を使ったイベントが多いから（仕事で働いているため）。
- ・興味をひくイベントがない。
- ・広報などで参加してみたいなと思うイベント、教室はありますが、休日との都合が合わず断念することが多い。
- ・子どもが小さい時は、良く参加していました。子供が大きくなり、行くきっかけがなくなった。
- ・5年程前までは参加しておりました。
- ・高齢のため。

- ・乳児子育て中のため。
- ・子どもが小さく外出しにくいから。
- ・以前は参加していましたが、自転車に乗れなくなったから。
- ・世帯主が地域活動に参加しているので、任せている。

Q10：Q3で「いいえ」と答えた方にお伺いします。活動に参加するきっかけとして必要なことは何ですか。次の中から3つまで選んでください。

【回答者 234 人(うち無回答 20 人)】



【集計結果】

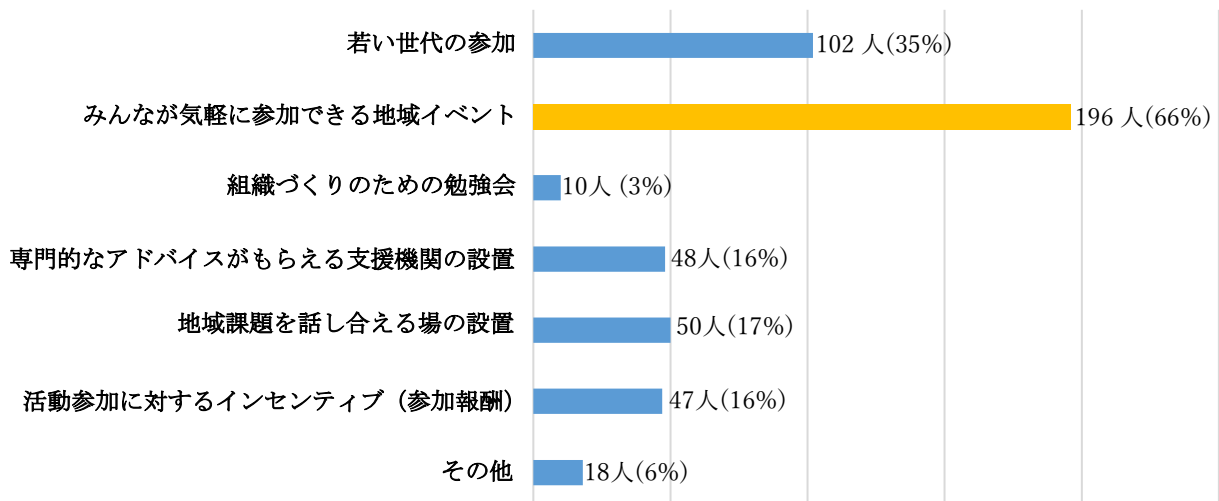
「興味をもてる活動が見つかること」との回答が 137 人、59%と最も高い数値となりました。次いで、「時間的な余裕ができること」が 122 人、52%でした。

◆その他の主な回答

- ・健康であること。
- ・生活上のメリットが何かしらあること。
- ・開催日時を見直すこと。ターゲットが納税世帯ではなく、高齢者向け活動ばかりであること。
- ・病気のため部屋から出ておりません。
- ・オンライン会議なら参加可能。

Q11：地域活動や市民活動をより活発にするには、主に何が必要だと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

【回答者 295 人(うち無回答 22 人)】



【集計結果】

「みんなが気軽に参加できる地域イベント」との回答が 196 人、66%と最も高い数値となりました。次いで、「若い世代の参加」が 102 人、35%でした。

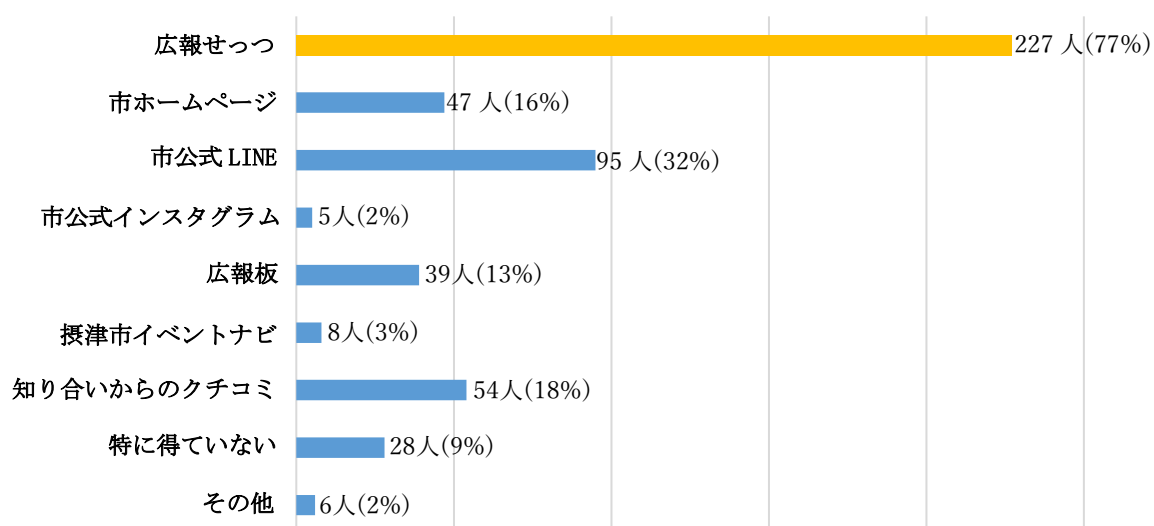
◆その他の主な回答

- ・まず、地域活動、市民活動とは何か。現在、何のためにどんな地域活動、市民活動が行われており、どう変化をもたらししているかを知りたい。
- ・どこで何をしているか知る機会の得やすさ。
- ・活動に参加するメリット等が分かれば参加する人は増えるのでは。
- ・皆が興味を持てる活動やイベントがあること。
- ・子育て世帯は将来の納税者になるため子育て世代向けに手厚いイベントや活動を行うこと。
- ・参加してみたいと興味を持てる様な内容である事。
- ・活動中のPRを今有る手段を総動員して拡散する事に真剣に全力をそそぐ。
- ・機会づくり。
- ・強制的に参加する仕組みが良いと思います。参加すれば意義やつながりが見つかるきっかけになりますので。
- ・皆さん選挙に興味を持ってもらいたい。

- ・上に立つ人があまりにも自分勝手の人が多い。また、そういう人が役をしている（したが
る）。
- ・生活に直結する情報（安い食品やバーゲンのな）。
- ・健康体操とか。
- ・個人においては自主性、社会（地域）においては問題の共有、問題点が地域社会でしか解
決出来ないという集団レベルでのコンセンサス。

Q12：あなたは、どのような方法で摂津市からの情報（イベントや講座を含
む）を得ていますか。次の中から3つまで選んでください。

【回答者 295 人（うち無回答 4 人）】



【集計結果】

「広報せつつ」との回答が 227 人、77%と最も高い数値となりました。

◆その他の主な回答

- ・自治会活動の情報とスマートホンによる。
- ・今は参加できません。
- ・妻から。
- ・近所との会話から。
- ・号外 NET
- ・回覧板

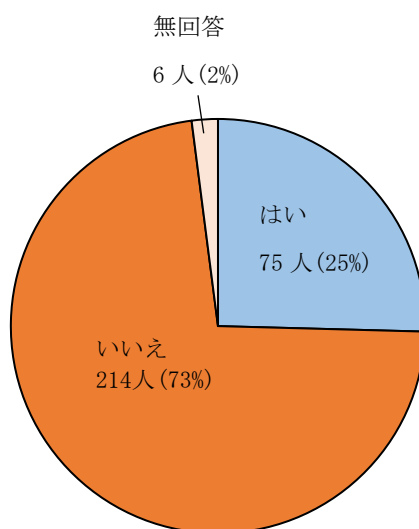
《 2. 協働のまちづくりについて 》

「協働」とは、市民、事業者、行政など摂津市に関わるみんなが主体性をもって、互いの特性を認識・尊重しながら、共通の目的を達成するために対等な立場で連携・協力することをいいます。

本市では、より良い地域社会を構築するため、市民や事業者、行政などが連携・協力して取り組む「協働のまちづくり」を推進しています。

Q1：あなたは、このアンケート以前から「協働」という言葉を知っていましたか。

【回答者 295 人(うち無回答 6 人)】

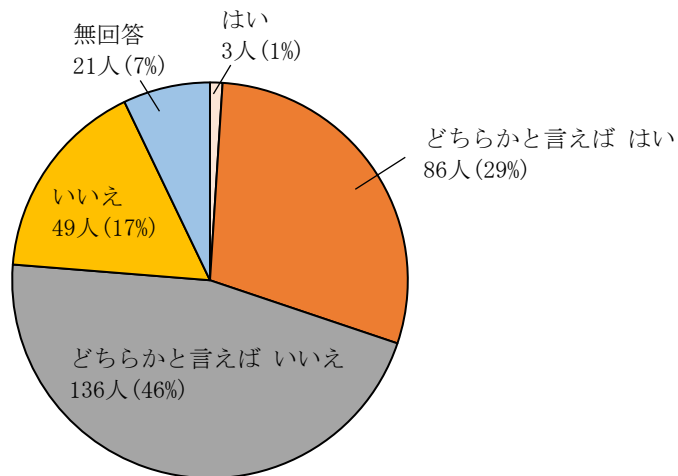


【集計結果】

「はい」との回答は 75 人、25%でした。

Q2：あなたは、摂津市において「協働のまちづくり」が進んでいると思いますか。

【回答者 295 人(うち無回答 21 人)】



【集計結果】

「どちらかと言えば いいえ」との回答が 136 人、46%と最も高い数値となりました。

Q3：Q2でそのように回答された理由は何ですか。

【回答者 295 人(うち無回答 96 人)】

【主な回答】

(「はい」または「どちらかと言えば はい」を選択)

- ・色々とイベントがあるものは見るので。
- ・いろいろとイベントをしているから。
- ・地域のイベントなどが多いと感じるので。
- ・摂津市のイベントを見ていて思う。
- ・マルシェやフェスタなどが多い。
- ・地域活動が行われていることは認識しているため。また地域でのイベントなど子どもが喜ぶイベントも開催が定期的にあり助かっているため。

- ・家の近所でお祭りやイベントが開催されているポスター掲示を見かけるから。
- ・地域での情報及び催しが身近に感じられる。
- ・各公民館での活動や市の催し物なども行われていると思います。
- ・市民体育祭や市民マラソンなど。
- ・市主体のイベント（祭りやフェスタ、マラソン）が周知され、子育て世代間で口コミで広がって周りでは数世帯が参加しているから。
- ・地域の活動。
- ・明和池公園の充実化など、健康イベントが行われている。
- ・具体的に、共通の目的を達成するために「協働」しているところは見えていません。去年他市から引っ越してきたのですが、市民が参加できるイベントが割と多く、子連れでも楽しく参加させてもらえています。イベントも行政がやってくれているのか事業者がやっているのかわかりませんが、そういう場が多いのは市民として嬉しく感じております。的外れな意見でしたらすみません。
- ・この地域（自分の居住地）は昔からの行事を継続して行っているのも、摂津全体では不明ですが。
- ・健都に続き、千里丘西地区の再開発事業が進んでいるから。
- ・千里丘駅前西再開発など、地域と密着したまちづくりや取り組みなど評価しています。
- ・市街地が何となくきれいになっている様に感じる。
- ・協働と関係があるか不明ですが、小学生のランドセルが変わったり、摂津市内で使える割引券？が配布されたり、目に見えて分かる取り組みがあるため。
- ・色んな取り組みをしてくれている。
- ・広報や老人会からの情報がある。
- ・公式 HP で案内があるため。
- ・広報を読んでいて活発だと思ったから。
- ・活動に熱心な知人がいるから耳にはさみました。
- ・ごくごく少数ではあるものの、若い世代の自治会参加も耳にする機会があったので。爆発的に増えることはなくても、必要だと考える人は確実に増えていっているのだろうかと思います。
- ・ボランティア活動、体操教室、各種趣味教室、つどいの場、老人会等が機能している一方自治会、子供会、PTA 等が衰退しているものも有るようだ。
- ・大企業との関わりが深い（税収等）。
- ・企業との連携で市民の健康や福祉に関する分野で協働しているから。
- ・公民館、集会所などで老人向けにいろいろ参加の場所で使ったりしております。
- ・公共の植え込みの手入れ（いちょう並木など）、川の清掃など、よくされていると思う。
- ・通学時の見守り隊の活動や就労トライアルなど目にすることがあったから。
- ・市に来て 60 年、悩みはありません。よくやっています。

- ・摂津市は住みやすい所です。
- ・何かあれば、行政(議員)に相談できる。
- ・リセットの取り組みが進んでいるから。
- ・前の市長さんが話されてるのを聞いたことがあるし、回ってくる回覧板を見てたら
- ・防災関係。
- ・こどもが安心して暮らせる地域だと感じるから。
- ・高齢者等宅のごみ回収を高く評価してます。
- ・いろいろな方とのつながりがあるため。
- ・子ども食堂の数が多いと感じたことと、学校内の国際交流に市の施設を貸してくれるなど協力的だと感じたから。
- ・千里丘方面だけではなく、やっとな津屋、鳥飼方面にも目を向けてくれるようになった気がするから。

(「いいえ」または「どちらかと言えば いいえ」を選択)

- ・「協働」という言葉自体を知らなかった。
- ・協働という言葉聞いて思い当たることがなかった。
- ・協働という言葉も具体的に何かされていたかも知らなかったから。
- ・私が知らなかっただけかもしれませんが、認知度が低いので。
- ・「協働」という言葉自体の認識が広がっていないように感じる。
- ・あまり実感がないうため。
- ・実際に実感できるほど見たことがない。
- ・「協働のまちづくり」が目に見えていない。実感できない。
- ・昔から住んでいるけれど、あまり変わったと変化を感じる事が少ないため。
- ・実感できる成果が見えないため。
- ・事例を知らないから。
- ・情報が少ない。
- ・広報等で見たことがないため。
- ・協働のまちづくりの広報(ニュース)が入ってこない。
- ・コロナ流行時の給付金に関しては問題ないが、市民で得するような情報が調べにくい(パソコンを持っていない)。
- ・住んでいる地域の有益な情報が特に得られていないため。単純に知らないから。
- ・言葉だけが先行していてあまり理解されていないと思います。
- ・広報に載せているからと言って、特別にこうしたいと言う、アピールが不足しています 興味がもてなかった。
- ・どのような市にしたいかなどの目的の共有が十分でない気がするため。

- ・ 具体的な活動等を知りません。
- ・ 協働の様子が分からないので。
- ・ 具体的に何も伝わっていませんし、見ても経験もしていませんので。
- ・ 周りで聞かない。積極的に情報を取りに行けば分かるだろうけど、魅力的なイベントがないからアクセスしない。
- ・ 身近でそういう事を見たことがないし、聞いたこともない。
- ・ 話題性が広がってこない。
- ・ 発展しているような印象が感じられないため。
- ・ 協働によって共通の目的を達成しようとしている具体例が、すぐに思い浮かばない。より良い地域社会の構築が誰にとって、どのように良いのかが抽象的で何の事かわかりにくい。自分自身、仕事が忙しく、地域と関わる時間もない。
- ・ 校区によって差がありすぎるから。
- ・ 場所によって違いすぎる。
- ・ 個人差がありすぎ。誰もが参加しやすいことがない。
- ・ 若者の参加が少なすぎと思います。
- ・ 20 代以上の参加が少ない。
- ・ 特に近所の人と特別仲良くはないから。
- ・ 普段、地域とそこまで深く関わることがないためか協働を感じることは難しい。
- ・ 自治会に参加する人が年々少なくなっている。
- ・ 自治会自体がなくなり、縁が薄くなった気がする。
- ・ 一級河川の大正川でゴミ拾いから木の伐採等を 25 年ほど行っている老人です。昔は拾ったゴミの処分に何日も御市へ出向して、ゴミの引き取り交渉をしておりましたが、幾分な対応が得られずに困っておりました。しかし、上流のゴミは茨木市に受け入れられて、ビニール袋を支給されました。以後は、茨木市域のゴミ拾いを中心に活動することとなり、約 20 年現在も継続中です。この活動に多少の摂津市域のゴミも含まれますが、全て茨木市で処分していただいています。最近では、立命館大の学生 40 名ほどが毎年参加するようになりました。茨木市では、善行表彰制度があり私たちも表彰されたことがあります。この制度がボランティア活動のきっかけになっているように思います。摂津市で自治会活動中にボランティアを呼び掛けますが摂津市民はボランティアに無関心のように感じています。昨年夏、大阪府土木部から表彰も受けました。
- ・ 買い物以外、外出しないため。
- ・ 事業者、行政が主となり市民は置き去りと感じることが多くある。特に行政様が言うことなんだから従う方向でと言う自治会の姿勢が常を感じられる。
- ・ 地域活動も学校時代から動いていたが、80 代になると何もできなくなった。
- ・ 健康な日々であれば興味を持ち積極的に働きかけると思いますが。

- ・摂津市がまず良い町とは思えない。茨木、高槻の方が福祉にも力を入れよく頑張っていると思う。
- ・日々の生活で精一杯で関心はないのですが、他市の方が発展している気がするからです。
- ・対等な立場での連携、協力が難しい。もう少し広い心で話を聞いてほしい。
- ・工場、倉庫が多く、住民の場所が少ない。
- ・以前住んでいた茨木市に比べて遅れていると思う事が多い。
- ・摂津市全体が不便だ。
- ・千里丘地区は開発されていくが、鳥飼地区は不便。鳥飼中から鳥飼上にはスーパーがなく不便でありえないです。いずれ摂津市から出たい願望はかわらず、魅力を感じれないです。
- ・千里丘地域だけしか進んでいないと思う。
- ・よく分からないため、皆が主体性を持ってという部分に当てはまらないかなと思う。
- ・地域の方たちと力を合わせて楽しい町内づくりをしたいから、役員（会長）だけが得をする、個人だけが。また、一度やると役を利用して退かない人が多い。みんなが力を合わせて楽しい町にしたい。
- ・協働の必要性がまず分からない。地域や街づくりはほとんどが行政の仕事であり、市民が主体性をもって行うものではない。
- ・お互いの話し合いが出来ていないように思う。
- ・行政だけがどちらかと言えば、一人歩きしている感が否めない。
- ・企業とは利益を求めるものであり、その行為は自社の利益につながるものである。市民と行政のつながりは重要であるが、そのくくりの中に事業者を交えとなれば、その参加によるどのような利益があるのかがわからなければならないのでは？善意のみではなかなか参画を望めない？
- ・暮らしていくのに、必要な店が少ないため、どこで買ったら良いかわからなくなったり、イベントが少ないので、新鮮味がない。
- ・摂津市は、より良い町づくりとよく言いますが、千里丘1丁目国道（176号線）沿いの歩道は、でこぼこで、とても歩きにくいです。本市に住んで40年以上になりますが全然良くなっていません。まず、環境を良くしてください。行政は何をしているんでしょうか？
- ・老人には優しいが、子育てには優しくない。住みづらい。
- ・市民団体と行政の課題感や問題意識のギャップが大きいと感ずることがある。人口が減る中で行政が出来ることに限界があるため、もっと市民や市民団体と連携する必要があるはず。職員さんのなかには連携に関心はある方もいるが、どうしたら良いかわからないのか勉強する機会が持てないのか動きづらそうに見えました。
- ・30年間変化を感じないから。
- ・核家族が多いから。

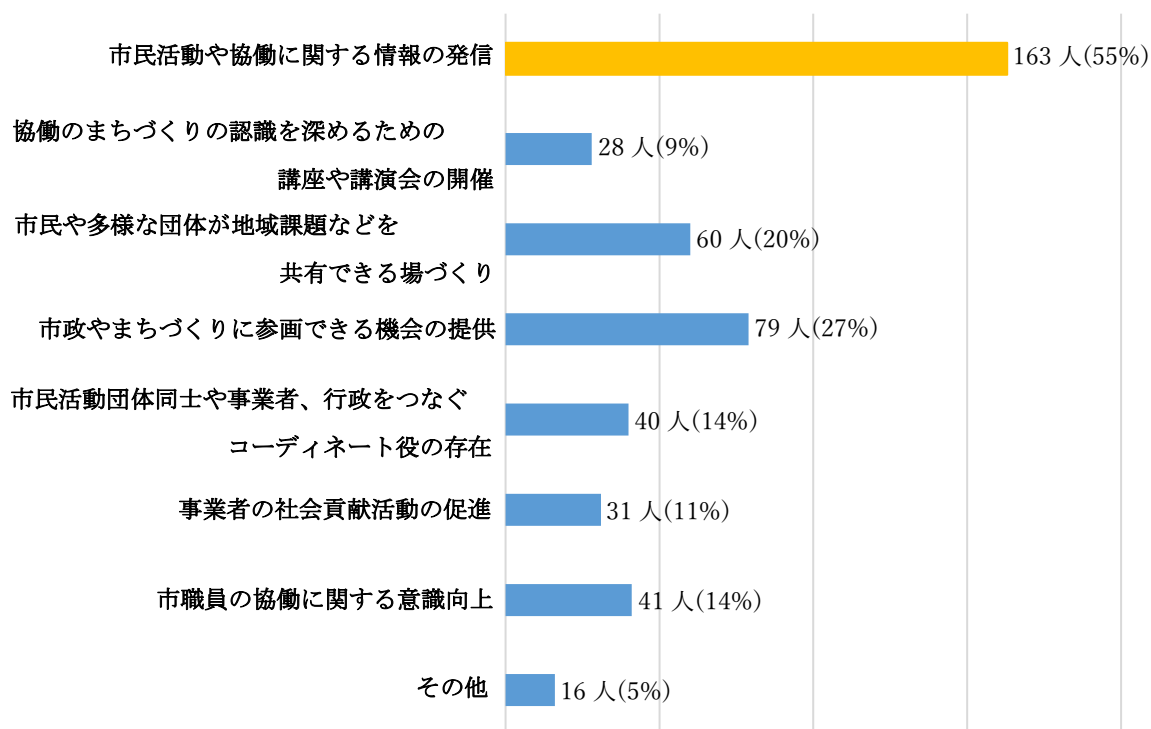
【集計結果】

「はい」または「どちらかと言えば はい」を選択した回答の中では、地域での活動や企業と連携した取組において、協働が進んでいると感じるとの回答がありました。

「いいえ」または「どちらかと言えば いいえ」を選択した回答の中では、「協働という言葉自体を知らなかった」「地域での関わりが少ない」「協働に関する情報が入ってこない」等が主な回答であり、「協働」についての認知が課題となりました。

Q4：あなたは、摂津市が「協働のまちづくり」を推進していくうえで、どのような取組が有効だと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

【回答者 295 人(うち無回答 29 人)】



【集計結果】

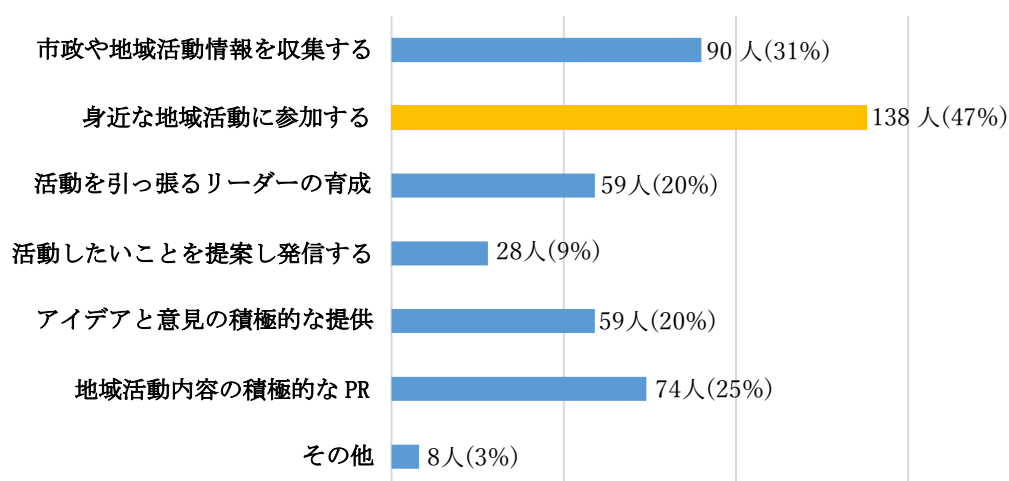
「市民活動や協働に関する情報の発信」との回答が 163 人、55%と最も高い数値となりました。

◆その他の主な回答

- ・若い人が発言、発信できる場をつくる。子供たちの意見を聞くことも必要と思う。
- ・やりたい事やらなきゃ行けないことを、いかに多くの人に知らしめるかに尽きる。あらゆる手段と必要性を徹底的追求し渾身の訴えが出来るかで決まる。
- ・協働することが自分の生活に関連がある。自分の豊かさにつながると感じられる発信。
- ・地域の掲示板への張り紙。
- ・素晴らしいまちの明確性のビジョン。定義。
- ・50 歳代 60 歳代の方々に活発になってもらいたい。
- ・誰もが参加しやすい。
- ・やはり義務化や報酬化がいいのでは？自主的には無理があります。みんな自分の事で精一杯ですよ。
- ・協働しなくても良いと考えている。たまたま摂津市に住んでいるだけだから。
- ・近くに色々な物があること。食べ物屋、電気製品。
- ・市民の意識によると思います。千里丘駅前と五中校区などは距離や利便性にも隔たりがあり、みんなの意識が至らないのではと考えます。一部の者しか入らない情報は協働するには不可能に近い。
- ・どれも効果があるか分からないため。

Q5 : 「協働のまちづくり」を進めるにあたり、市民ができることはどのようなことだと思いますか。次の中から 2 つまで選んで ください。

【回答者 295 人(うち無回答 30 人)】



【集計結果】

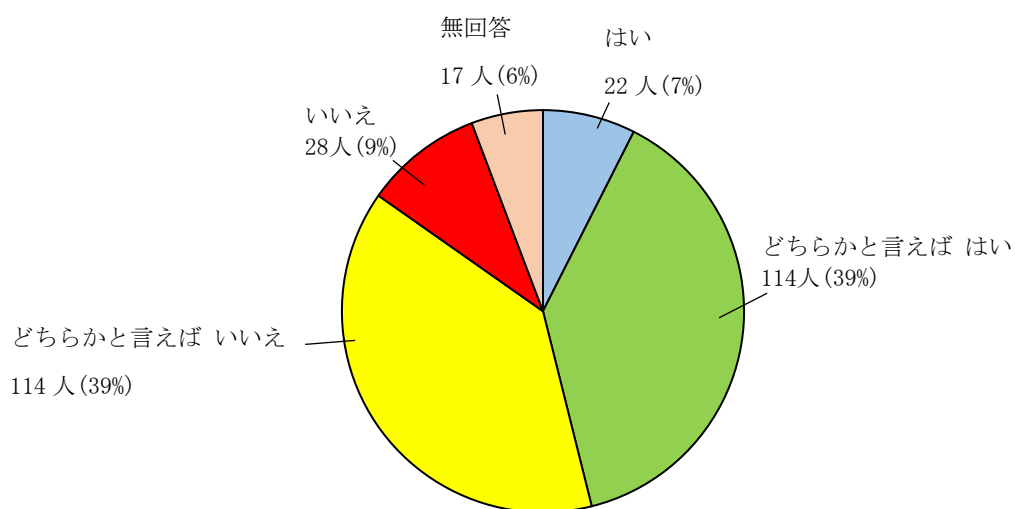
「身近な地域活動に参加する」との回答が 138 人、47%と最も高い数値となりました。

◆その他の主な回答

- ・もし協働したいなら、活動したい内容を PR して、投票式で多数賛成をもらえたチームの内容を行うことができるようにする。
- ・足が悪くても行けること。
- ・企業活動への理解を深める。
- ・やらなきゃ行けないと気付かなければ何も前には進まない。
- ・興味が持てないので分かりません。

Q6：あなたは、市政に関心がありますか。

【回答者 295 人(うち無回答 17 人)】

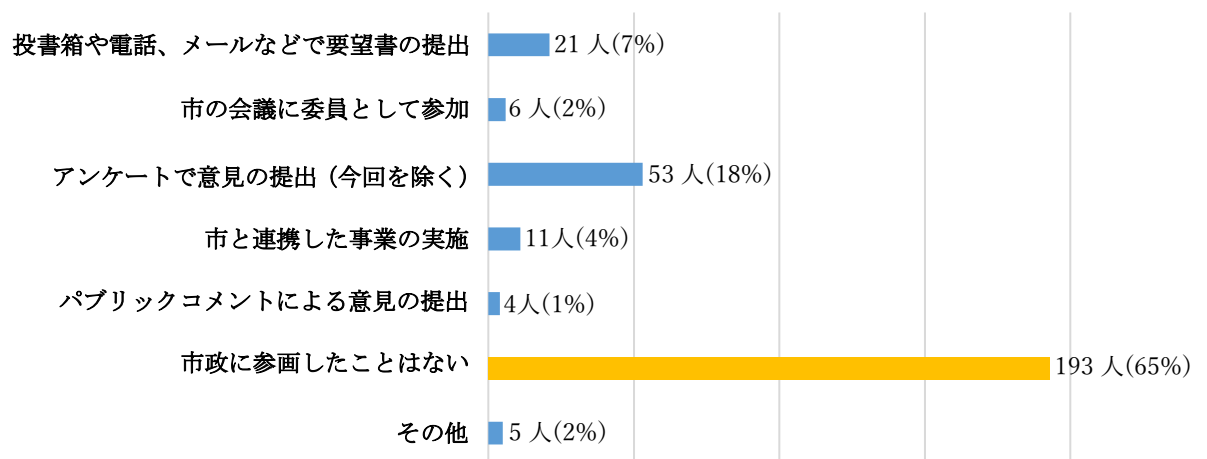


【集計結果】

「はい」または「どちらかと言えば はい」との回答と、「いいえ」または「どちらかと言えば いいえ」との回答がおおよそ半数ずつという結果でした。

Q7：あなたは、これまでに市政に参画したことがありますか。次の中から2つ
まで選んでください。

【回答者 295 人(うち無回答 18 人)】



【集計結果】

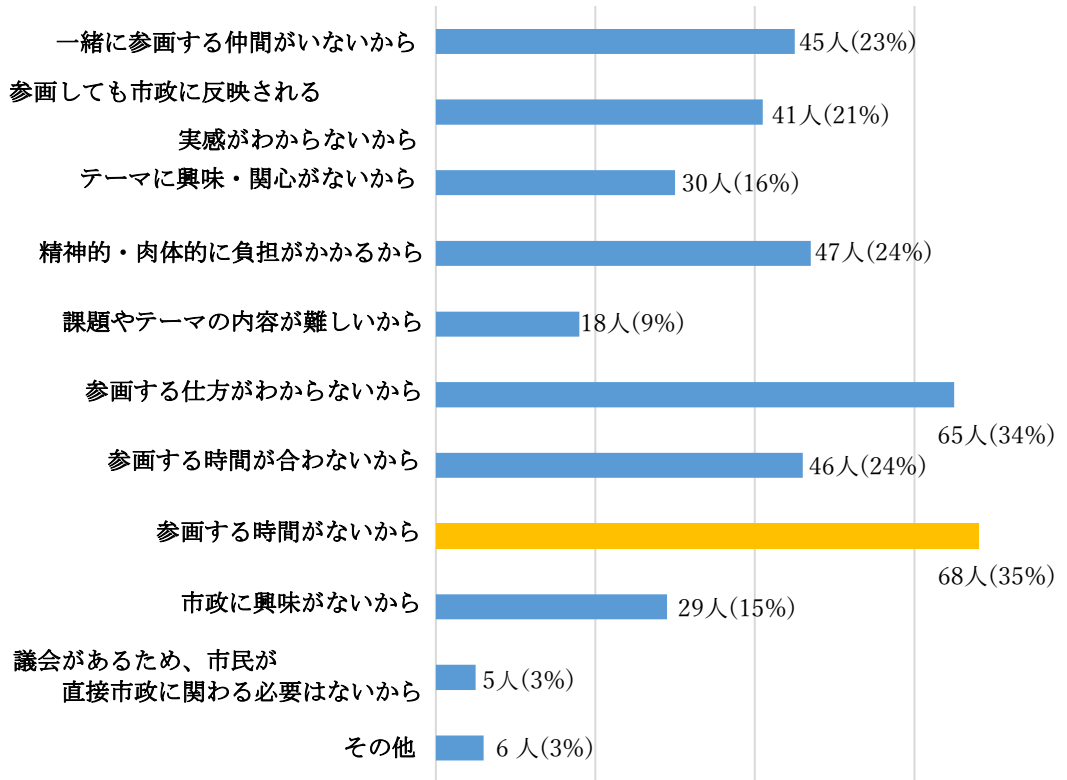
「市政に参画したことはない」との回答が 193 人、65%と最も高い数値となりました。

◆その他の主な回答

- ・議会傍聴は何回かあります。

Q8：Q7で参画したことはないと回答した方にお伺いします。参画しない理由は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

【回答者 193 人(うち無回答 3 人)】



【集計結果】

「参画する時間がないから」との回答が 68 人、35%と最も高い数値となりました。次いで、「参画する仕方がわからないから」が 65 人、34%でした。

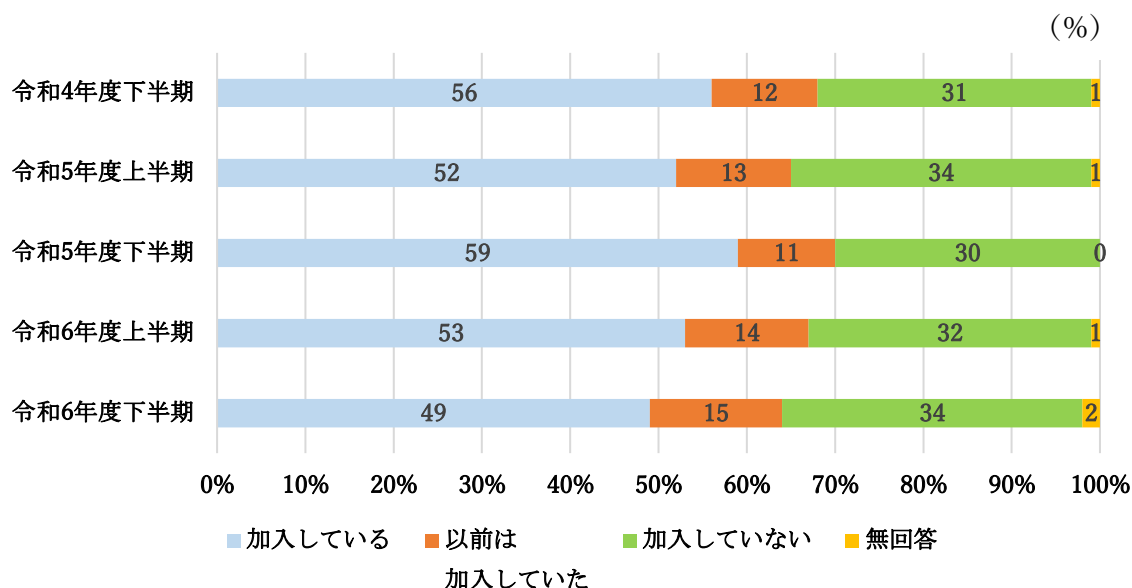
◆その他の主な回答

・摂津市に思い入れがないため、吹田市、茨木市、高槻市に早く吸収されてほしいから。

《 3. 自治会・町会について 》

地域コミュニティの中心的な役割を担う自治会・町会。今後の自治会・町会活動のあり方を考えていく上で、皆様からのご意見をお聞かせください。

Q1：あなたは今自治会・町会に加入していますか。次の中から 1 つ選んで ください。



【集計結果】

アンケート調査では、令和4年度下半期～令和6年度下半期ともに「加入している」との回答が最も高い数値となっています。

※自治振興課の調べでは、令和7年4月1日現在で自治会の加入率は38.6%となっています。

※これまでのアンケート集計では、無回答を含めていませんでしたが、今回から無回答を含める方法に変更しています(以下、Q2、Q3及び「4. 行政に期待する取組について」も同様に変更しています。)

令和4年度下半期集計

【回答者 165 人(うち無回答 1 人)】

令和5年度上半期集計

【回答者 149 人(うち無回答 1 人)】

令和5年度下半期集計

【回答者 186 人(うち無回答 1 人)】

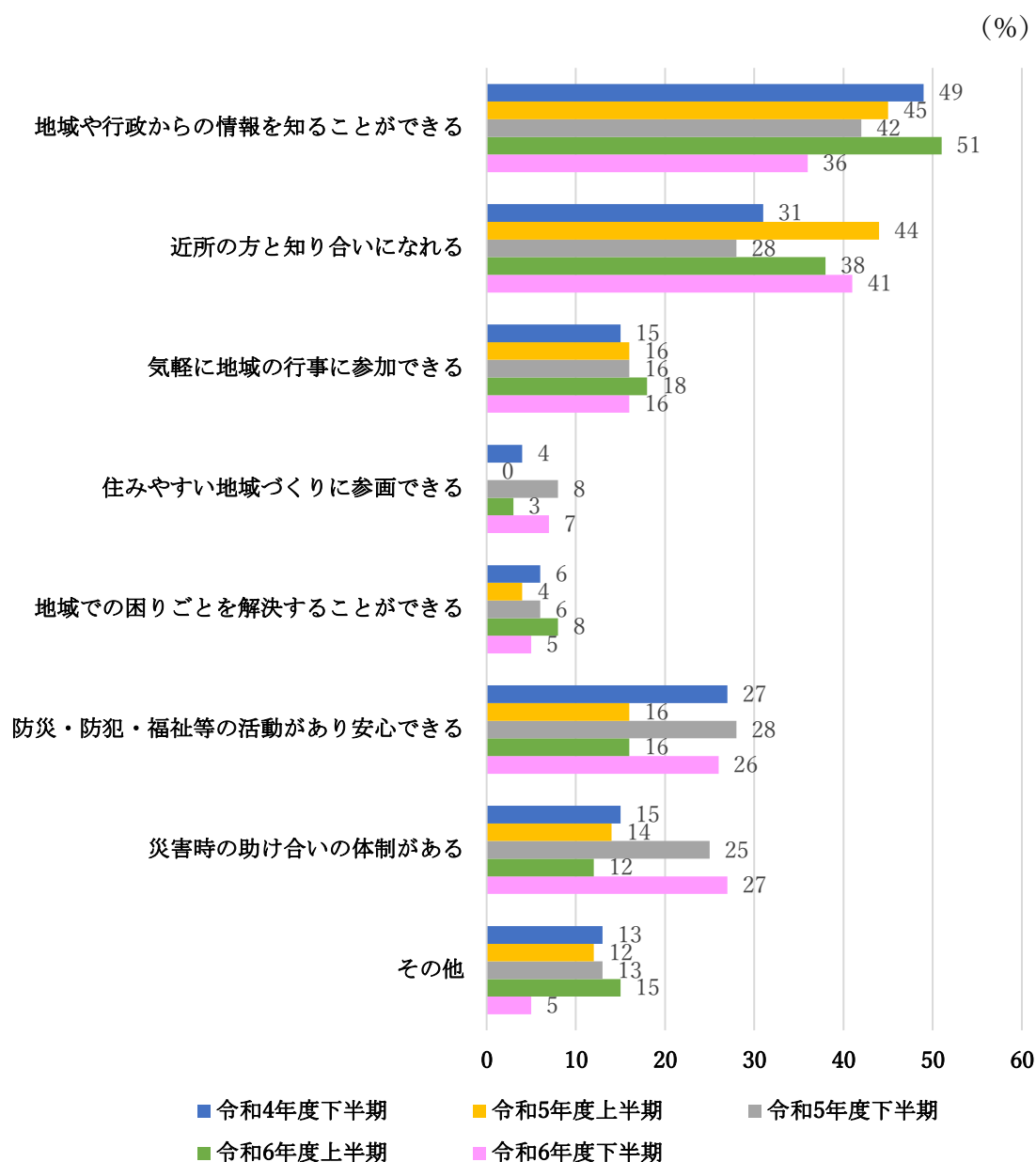
令和 6 年度上半期集計

【回答者 290 人(うち無回答 1 人)】

令和 6 年度下半期集計

【回答者 295 人(うち無回答 6 人)】

Q2：Q1で「加入している」と回答した方に伺います。自治会・町会に加入して良かったことは、何ですか。次の中から2つまで選んでください。



【集計結果】

自治会・町会に加入して良かった理由として、令和4年度下半期～令和6年度上半期は「地域や行政からの情報を知ることができる」、令和6年度下半期は「近所の方と知り合いになれる」との回答が最も高い数値となりました。

※これまでのアンケート集計では、複数回答形式の設問において、各選択肢の回答数を合計回答数で割る方法で集計していましたが、無回答を含めた回答者数で割る方法に変更しています(以下、Q3 及び「4. 行政に期待する取組について」も同様に変更しています。)。

令和4年度下半期集計

【回答者 93 人(うち無回答 2 人)】

令和5年度上半期集計

【回答者 77 人(うち無回答 2 人)】

令和5年度下半期集計

【回答者 109 人(うち無回答 2 人)】

令和6年度上半期集計

【回答者 153 人(うち無回答 2 人)】

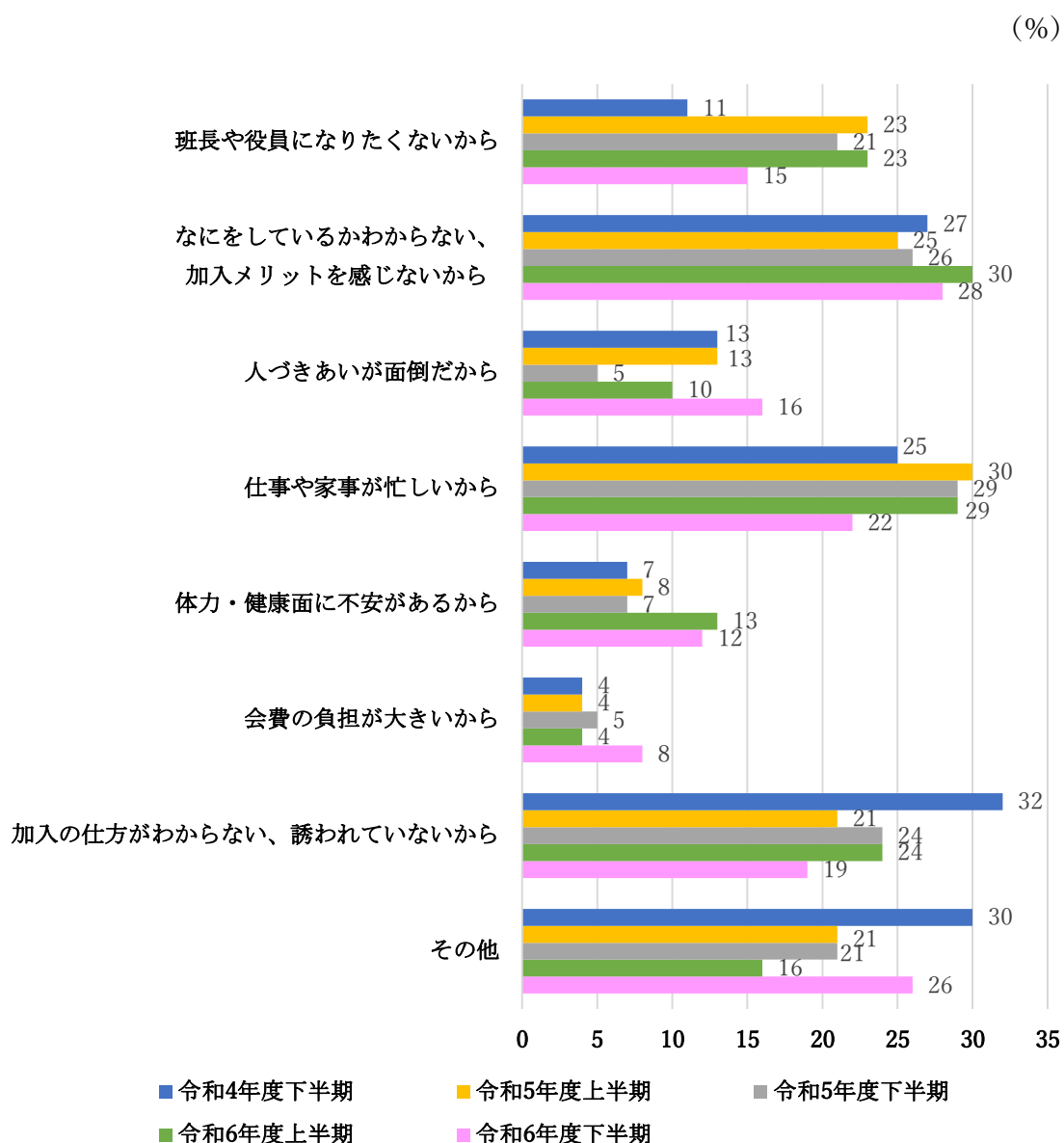
令和6年度下半期集計

【回答者 146 人(うち無回答 3 人)】

◆その他の主な回答

- ・ごみ等が出せるから。
- ・体力、健康面に不安があるから。
- ・最近の自治会は会員とのコミュニケーションが取れてないように思う。役員同士が楽しんでいる様子が見られる。(昔と変わった!!)
- ・自治会に入っていますが、高齢者が多いため年2回の集会だけです。
- ・決まりだと思っているから。

Q3：Q1で「以前は加入していた」「加入していない」と回答した方に伺います。自治会・町会を脱会された理由又は加入していない理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。



【集計結果】

自治会・町会を脱会された理由又は加入していない理由として、令和4年度下半期では「加入の仕方がわからない、誘われていないから」、令和5年度上半期・下半期では「仕事や家庭が忙しいから」、令和6年度上半期・下半期では「なにをしているのか分からない、加入のメリットを感じないから」との回答が最も多い結果となりました。

令和4年度下半期集計

【回答者 71 人】

令和5年度上半期集計

【回答者 71 人(うち無回答 3 人)】

令和5年度下半期集計

【回答者 76 人】

令和6年度上半期集計

【回答者 136 人(うち無回答 2 人)】

令和6年度下半期集計

【回答者 143 人(うち無回答 4 人)】

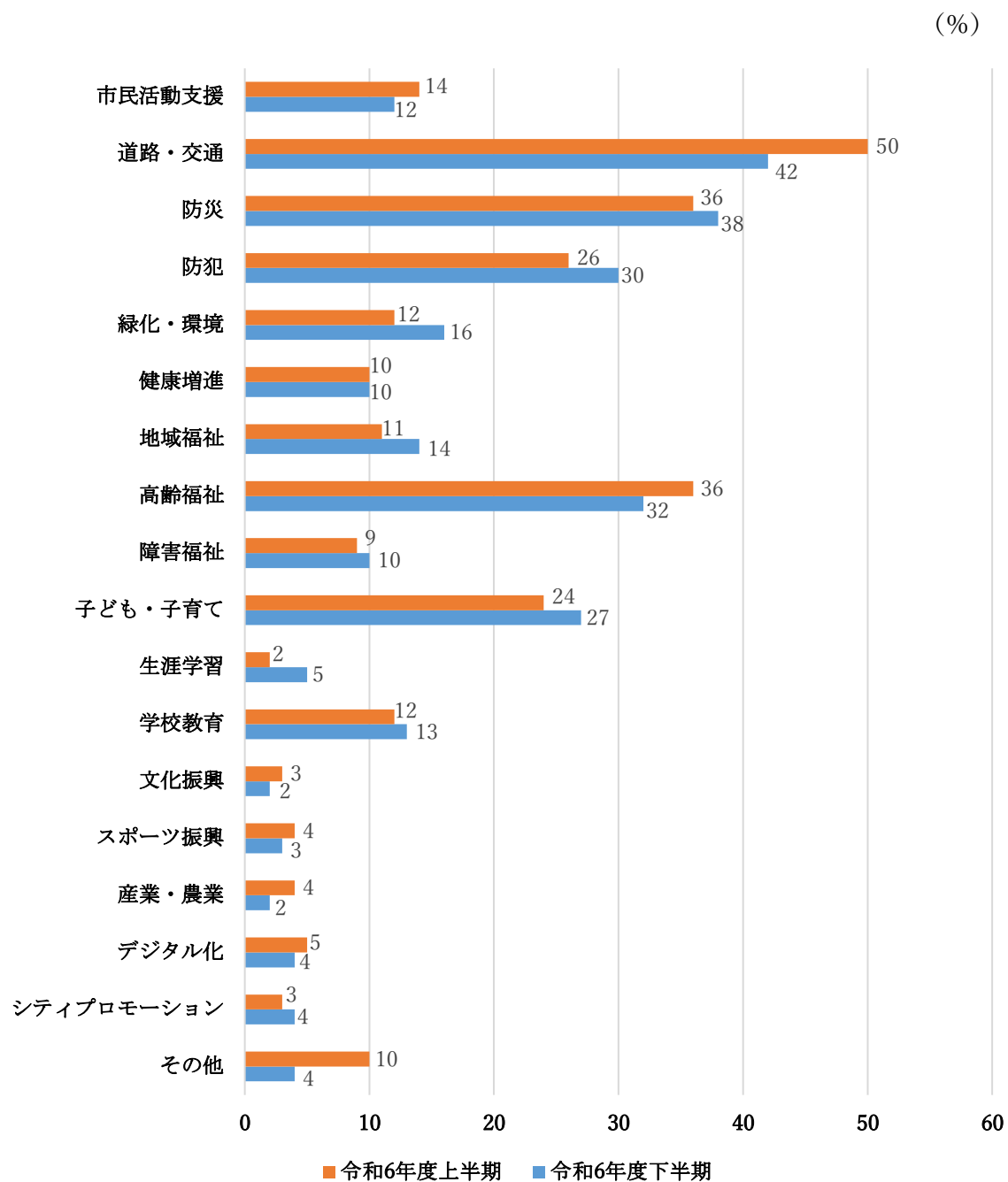
◆その他の主な回答

- ・自治会がなくなった。
- ・役員になる人がなく、自治会採決によりなくなりました。
- ・人数が少なくなり、一人の負担が大きくなったため、無くなった。
- ・2025年3月にて自治会が解散となった。解散したくはないけど、高齢化には勝てない。
- ・自治会がなくなった。
- ・自治会活動が中止している。
- ・町会の会員数が少なく、すぐに役員の順番がくるので。
- ・マンションの管理組合に入っているから。
- ・マンション住まいで、マンションが自治会に入っていない。
- ・賃貸契約時に参加しなくて良い契約だから。
- ・会社寮で自治会の概念がない。
- ・賃貸なので、加入していないのかなと思います。
- ・自治会、町会が存在しないから。
- ・同じ校区に引っ越ししたのに自治会の入会誘いがなかった。
- ・集合住宅の借家で、自治会のお知らせが来ていないから。
- ・私たちのハイツは誰も入っていないから、会費だけは納めています。
- ・マンション住民です。加入していましたが、他の住民は加入していないので、不公平感が高まり入るのをやめました。行政サービスの充実は税で行うべきです。住民自治の考え方は、治安などにも影響し、とても重要と考えますが、あまりに説明不足だと思います。
- ・子どもが大きくなったため。子供が大きくなっても数年加入していたが、年会費を集めることくらいしか仕事もなく、情報もなかったため脱会。
- ・集まり、会議などの回数が多くて大変だとよく耳にします。仕事の帰りも遅く、大変そうだなと思うと、今はできないなと消極的になる。

- ・老人ばかりになって、参加しなくなった。
- ・無くても地域社会として問題ないから。
- ・世帯主が加入しているので任せている。

≪ 4. 行政に期待する取組について ≫

本市は、行政経営戦略のもと、「みんなが育む つながりのまち 摂津」を目指して、市民と行政が一体となったまちづくりを推進しています。
 今後、行政に期待する取組は何ですか。次の中から3つまで選んでください。



【集計結果】

今後、行政に期待する取組として、令和6年度上半期・下半期ともに「道路・交通」との回答が最も多い結果となりました。

令和6年度上半期集計

【回答者 290 人(うち無回答 1 人)】

令和6年度下半期集計

【回答者 295 人(うち無回答 13 人)】

◆その他の主な回答

- ・市内を自転車で隅から隅まで回って見てください。コミュニティバスの本数を多くして。
- ・インフラ整備
- ・アンダーパスの整備。
- ・図書館の充実。摂津市では、物足りず茨木市の図書館へ通っている。摂津市民が憩いの場となれる本の冊数、種類など充実した図書館をと願っている。
- ・近隣は少しは拓けてきたが、銭湯を再開してほしい。市民プールもあれば健康維持も望める徒歩圏内に。
- ・夜中の爆音のバイク騒音廃止。
- ・市民生活の向上
- ・市民税を払うのがばからしいです。千里丘1丁目の歩道を平らに直してください。切なる願いです。車いすがひっくり返りそうです。行政は何をしているんでしょうか。
- ・減税
- ・金銭的支援
- ・夏祭りの屋台で子どもが小遣い持って遊びにいける価格にして欲しい。高過ぎる。